

# 輝け！ -第2走者- 仲佐 友希さん (サッカー)

## みらいアスリート

このコーナーでは、来年の茨城国体開催応援企画として、市内出身でさまざまなスポーツの分野で活躍する人にスポットをあて、紹介していきます。



なかさ ゆうき  
仲佐 友希さん  
(谷井田/鹿島学園高等学校2年)

幼稚園の年中からサッカーを始める。ポジションはミッドフィールダー。谷井田小学校6年生(11歳)のとき、英・マンチェスターユナイテッドサッカースクールが主催する「ワールド・スキルズ」コンテストで優勝。現在は強豪・鹿島学園高校のサッカー部に所属し、寮生活を送る。平成29年度茨城県高校サッカー新人大会で3位、平成30年度全国高校総体サッカー競技茨城県予選会で準優勝。高円宮杯2018JFA U-18サッカーリーグ5位。今年行われた福井国体に茨城県代表として出場し5位。現在16歳。好きな選手はエデン・アザール(英・チェルシー所属/ベルギー代表)。



「寮生活なので、掃除や洗濯を自分でしなければいけない。実家のありがたさがよくわかります」と16歳の少年らしい一面も。

仲佐さんは「個人の力だけでなく、チームが連動して、パスワークで相手を崩して得点を取ったときがすごくうれしいです」とサッカーの醍醐味を語ります。

出場した福井国体の印象を聞くと、「関東ブロック予選で当たった神奈川県と東京都にはU-16日本代表もいたので、とても強かったです。その強豪を破ったのが国体本戦出場は大きな自信になりました」と語ります。

「国体本戦では、残念ながら5位で終わってしまいましたが、高校選手権の県予選では決勝に進んでいるので(11月11日現在)、必ず優勝して選手権に出場したいです。高校卒業後もサッカーを続け、将来、日本代表になれるようサッカーも勉強もがんばりたいです」と笑顔を見せてくれました。

## 「将来はサッカー日本代表に」

**輝**け！みらいアスリートの第2走者を務めるのは、サッカーの仲佐友希さんです。仲佐さんは今年9月29日から10月9日まで福井県で開催された「福井しあわせ元気国体2018」に、茨城県代表として出場。チームを引っ張り、5位の健闘を見せました。幼稚園の年中からサッカーを始めたという仲佐さん。きっかけは、市の総合運動公園で開催されたサッカースクールだったという

ます。現在は、全国大会常連の強豪校、鹿島学園高校サッカー部に所属。チームメイトと切磋琢磨しながら、サッカーに打ち込む毎日を送っています。

現在のポジションはミッドフィールダーで、ボランチやトップ下を務めています。長短のパスを配給し、周りの選手を使いながらチームをコントロールするプレーが持ち味。相手選手のプレッシャーを受けやすいポジションで

すが、「ボールを止める、蹴る技術には自信があります」と話します。総勢100人近くいるサッカー部で、1年生の6月からトップチームに加わっている仲佐さん。「少しでも気を抜くとBチームに落ちてしまうので、日々、緊張感を持って練習に臨んでいます」とチーム内競争の激しさを語ります。

オフの日は、チームメイトと食事をしたり、映画を見に行ったりと高校生活も楽しんでいるよう。

「寮生活なので、掃除や洗濯を自分でしなければいけない。実家のありがたさがよくわかります」と16歳の少年らしい一面も。

仲佐さんは「個人の力だけでなく、チームが連動して、パスワークで相手を崩して得点を取ったときがすごくうれしいです」とサッカーの醍醐味を語ります。

出場した福井国体の印象を聞くと、「関東ブロック予選で当たった神奈川県と東京都にはU-16日本代表もいたので、とても強かったです。その強豪を破ったのが国体本戦出場は大きな自信になりました」と語ります。

「国体本戦では、残念ながら5位で終わってしまいましたが、高校選手権の県予選では決勝に進んでいるので(11月11日現在)、必ず優勝して選手権に出場したいです。高校卒業後もサッカーを続け、将来、日本代表になれるようサッカーも勉強もがんばりたいです」と笑顔を見せてくれました。